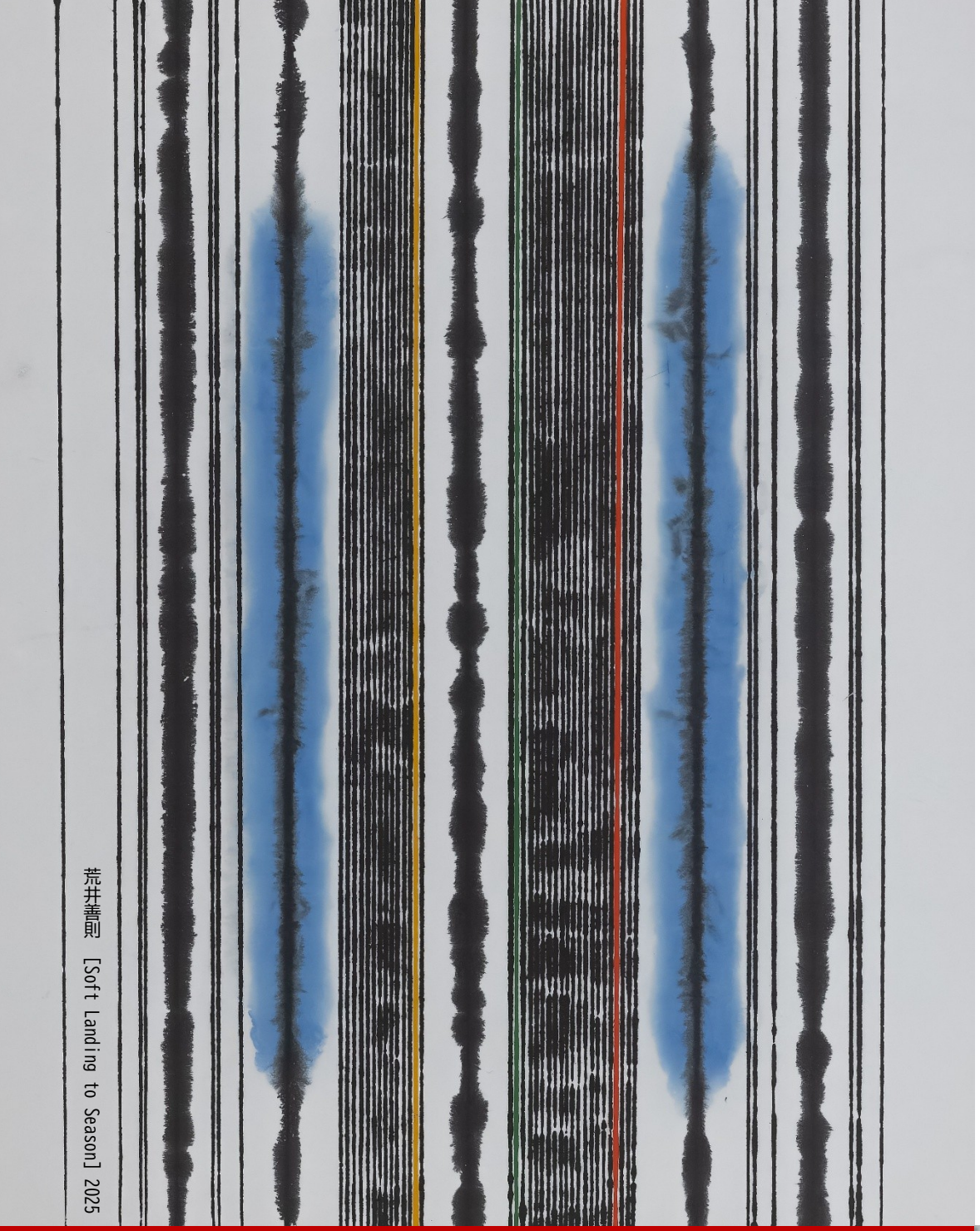


荒井善則 [Soft Landing to Season] 2025

東洋思想と空間への探求

〔ギャラリートーク〕自作を語る

特別展〈SEN の行方　荒井善則ー海を越えて〉関連事業

2026 年 12 月 5 日－2027 年 3 月 21 日　9:30AM-17:00PM（入館は 16:30 まで）　休館／毎週月曜日・祝日の翌日・年末年始

観覧料　一般 700 円（560 円）／市内高齢者・高校生 350 円（280 円）／中学生以下無料



2026. 12.5 Sat　15:00-16:00

講師・荒井善則（現代美術家）

会場：市立小樽美術館　3 階一原有徳記念ホール

要観覧料（事前予約 0134－34－0035・定員 50 名）

長野市に生まれ、東海大学工芸短期大学に着任して以来 50 年間北海道で活動してきた荒井は、大学時代に東洋思想に基づく空間表現を志し、1971 年に初めて韓国を訪れた。70 年代後半に「もの派」の李禹煥を知ったことが契機となり、韓国文化への関心を深める。版画を中心にしつつ、インスタレーションやパフォーマンスなど多様な手法を取り入れ、北海道の現代美術を代表する存在となった。

1987 年以降、韓国の国立現代美術館やソウル市立美術館などで個展・グループ展を重ね、2023 年には光州のアーティストインレジデンスに招かれ、半年滞在し個展を成功させた。象徴的な色彩や、最小限の「線を擦る」行為を反復させた作品に韓国とのつながりが感じられる。

市立小樽美術館
otaru city museum of art

〒047-0031　小樽市色内 1 丁目 9 番 5 号
電話 0134-34-0035　　fax0134-32-2388